

# 令和5年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和5年4月1日現在)

## 1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市スポーツ協会	所管課	スポーツ推進課
所在地	〒020-0866 盛岡市本宮5-4-1 盛岡市総合アリーナ内		
電話番号	(019) 601-5700	設立年月日	平成24年4月1日
代表者	会長 長澤 茂	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input type="checkbox"/> 市OB <input type="checkbox"/> 市現職 <input checked="" type="checkbox"/> その他
設立目的	盛岡市における体育・スポーツの一層の振興を図ることにより、市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育・スポーツ諸団体の育成に寄与する。		
主要事業	① スポーツに対する意識の向上に関する事業 ② 市民の体力の向上を図る事業 ③ ジュニアスポーツの振興に関する事業 ④ 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業 ⑤ 施設の管理運営に関する事業 ⑥ その他この法人の目的を達成するための事業		

## 2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> ある (アドレス <a href="https://morioka-sport.or.jp/">https://morioka-sport.or.jp/</a> ) <input type="checkbox"/> 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) <input type="checkbox"/> 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況 <input checked="" type="checkbox"/> 役員氏名 <input checked="" type="checkbox"/> その他(スポーツ少年団、スポーツ教室、施設情報等)
ホームページ以外での情報提供の方法	・盛岡市情報公開室への資料設置 ・「公益財団法人盛岡市スポーツ協会の保有する情報の公開に関する規程」に基づく情報公開 ・指定管理施設窓口や掲示板、インターネットによる施設予約状況の案内

## 3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計	
			うち市OB	うち市派遣			
役員	理事	2	1	0	14	16	
	監事	0	0	0	3	3	
	計	2	1	0	17	19	
職員	管理職	正職員	7	0	0	0	9
		臨時職員	2	—	—		
	一般職	正職員	18	0	0	0	58
		臨時職員	40	—	—		
	計	正職員	25	0	0	0	67
		臨時職員	42	—	—		
前年度と比較して職員数の増減		増	0	減	2	常勤職員の平均年齢	47.4 歳
常勤職員の給与体系		<input type="checkbox"/> 法人独自の給与体系 <input checked="" type="checkbox"/> 市の給与体系を準用 <input type="checkbox"/> その他( )					

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	101,194 千円	本市出資等額	58,000 千円	本市出資等割合	57.3 %
主な出資等者					
① 盛岡市			(出資等割合	57.3 %)	
② 加盟団体			(出資等割合	7.9 %)	
③ 一般企業等			(出資等割合	15.9 %)	
④ その他(協会自助努力)			(出資等割合	18.9 %)	
⑤			(出資等割合	%)	
令和5年度における当市の財的関与の状況	補助金	34,683 千円	(収入全体の	4.8 %)	
	負担金・交付金	2,124 千円	(収入全体の	0.2 %)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	%)	
	指定管理料	386,008 千円	(収入全体の	54.2 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	%)	
補助金内訳					
① 事業費補助金			(令和5年度予算額	34,684 千円)	
②			(令和5年度予算額	千円)	
③			(令和5年度予算額	千円)	
負担金・交付金内訳					
① 市民体育大会開催負担金			(令和5年度予算額	2,124 千円)	
②			(令和5年度予算額	千円)	
委託料内訳					
①			(令和5年度予算額	千円)	
②			(令和5年度予算額	千円)	
指定管理料内訳					
① 盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール及び盛岡市アイスリンク			(令和5年度予算額	252,993 千円)	
② 盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場及び盛岡市営野球場			(令和5年度予算額	34,213 千円)	
③ 盛岡市立武道館及び盛岡市弓道場			(令和5年度予算額	25,048 千円)	
④ 盛岡南公園球技場			(令和5年度予算額	44,171 千円)	
⑤ 盛岡市立太田テニスコート			(令和5年度予算額	7,330 千円)	
⑥ 盛岡市立綱取スポーツセンター			(令和5年度予算額	13,046 千円)	
⑦ 盛岡市市民運動公園、盛岡市立玉山運動場及び盛岡市立生出スキー場			(令和5年度予算額	35,102 千円)	
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設がある場合記入)		
		盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク、盛岡体育館、盛岡市営野球場、盛岡市太田橋野球場、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡南公園球技場、盛岡市立太田テニスコート、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市市民運動公園、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生出スキー場			
		利用料金収入(令和5年度予算額)	173,234 千円		
		法人の収入全体の	24.3 %		

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク、盛岡体育館、盛岡市営野球場、盛岡市太田橋野球場、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡南公園球技場、盛岡市立太田テニスコート、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市市民運動公園、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生出スキー場
-------	---

## 6 法人の経営内容の詳細

### (1) 取組目標

指標名	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①施設利用者数	人	計画	997,000	934,000	962,000
		実績	515,293	619,769	766,417
②自主事業参加者数	人	計画	45,000	57,000	57,000
		実績	28,762	41,782	47,193
③収入	円	計画	636,543,000	666,848,000	660,431,000
		実績	591,641,877	643,820,305	685,236,867
④		計画			
		実績			

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛り込まれている目標等を記載してください。
- 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
- 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

### (2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支の状況	総収入	638,807	702,262	715,950
	当期収入(A)	591,638	655,816	710,733
	基本財産運用収入	1,441	1,441	1,441
	会費収入(入会金収入を含む)	0	0	0
	補助金等収入	36,036	35,072	58,949
	うち市からの補助金等(B)	35,761	34,683	58,893
	事業収入(C)	552,021	603,597	621,070
	うち自主事業収入	24,638	34,754	35,916
	うち市からの委託料(D)	0	0	0
	うち市からの指定管理料(E)	416,274	416,839	410,842
	スポーツ少年団事業収入	2,223	2,290	2,150
	施設利用料収入	104,421	140,846	159,139
	広告料収入	716	1,032	1,042
	その他事業収入	3,749	7,836	11,981
	繰入金収入	0	12,000	25,500
	市からの借入金	0	0	0
	その他の収入	2,140	3,706	3,773
	前期繰越額	47,169	46,446	5,217
	総支出	592,361	697,045	747,916
	当期支出	592,361	697,045	747,916
人件費	257,574	286,780	303,512	
事業費(人件費除く)	322,572	386,882	412,482	
管理費(人件費除く)	5,201	4,547	3,899	
資産取得支出	1,220	557	810	
財務活動支出	5,664	5,664	1,641	
繰入金支出	0	12,000	25,500	
その他の支出	130	615	72	

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収支の状況	当期収支差額	▲ 723	▲ 41,229	▲ 37,183
	次期繰越収支差額	46,446	5,217	▲ 31,966
正味財産の 状況	経常収益(F)	591,641	643,820	685,236
	経常費用	585,348	678,210	719,894
	当期経常増減額	6,293	▲ 34,390	▲ 34,658
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	304,786	273,810	235,677
	うち固定資産	127,441	119,177	117,162
	うち流動資産(H)	177,345	154,633	118,515
	負債	86,579	90,609	87,205
	うち固定負債	8,433	2,769	1,128
	うち流動負債(I)	78,146	87,840	86,077
	正味財産(J)	218,206	183,200	148,471
	うち当期正味財産増減額	6,162	▲ 35,006	▲ 34,729
財務指標	流動比率(H/I)	227	176	138
	自己資本比率(J/G)	72	67	63
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	6,037	6,374	7,213
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	6	5	8
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	75	69	66
組織の状況	常勤役員数(K)	2	2	2
	うち本市OB	2	2	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	96	99	93
	うち常勤職員数	68	69	67
	うち本市OB	1	2	2
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	9	10	9
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	0.1	0.1	0.1
	管理職員比率	9	10	10
事業指標	① 施設利用者数	515,293	619,769	766,417
	② スポーツ教室参加者数	28,762	41,782	47,193
	③ 市民体育大会参加者数	開催中止	16,561	16,983
	④ スポーツ少年団登録者数	2,854	2,860	2,664

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額	35,761	34,683	58,892
	① 運営補助金	34,597	0	0
	② 事業費補助金	647	34,683	34,683
	③ 選手派遣事業費補助金	45	0	0
	④ スポーツ少年団育成補助金	472	0	0
	⑤ エネルギー価格高騰支援金	0	0	24,209
	負担金・交付金額	0	2,124	2,124
	① 市民体育大会開催負担金	0	2,124	2,124
	②			
	委託金額	0	0	0
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料	416,274	416,839	410,842
	①			
	②			
	③			
	貸付金額			
損失補償額				
債務保証額				

#### 令和4年度決算の概要

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から完全に脱したとは言えないまでも、施設利用者数や自主事業参加者数も増加し、コロナ禍以前の水準で見ると、施設利用料収入は9割、自主事業収入は8割弱まで回復した。

一方、費用面においては、非正規職員の処遇改善及び正規職員採用等による人件費の増加や、依然として続く燃料費の高騰に加え、電気料金の急激な値上げによるランニングコストの増加が大きな負担増となり収支を圧迫した。

盛岡市による指定管理料の増額による減収補填や、エネルギー価格高騰対策支援金の支給がなされたものの、負担増分を吸収するまでには至らず、最終的な当期経常増減額は▲34,657千円となり、2年続けて大幅な赤字収支となった。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、 B:概ね良好、 C:改善を要する、 D:大いに改善を要する
<p>(コメント)</p> <p>令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設利用料収入及び自主事業収入は想定を下回る結果となった。また、人件費の増加や、燃料費等の物価高騰がのしかかり、多くの支出科目において増加となり、全体的な支出が増大した。</p> <p>累積欠損金がないことからB評価となっているが、厳しい状況が続いている。ウィズコロナ、アフターコロナの時代において、適応した方法等での事業の実施を期待する。</p>	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和3年度決算において黒字である。		○
2	令和4年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和4年度決算において減価償却前黒字である。		○
5	事業計画どおりの償却前赤字である。	○	
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	/	/
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。	/	/
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。	/	/
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。	/	/

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」